

## 空中魔城⑫

(1) 空中魔城のおくのヘヤのグランドアイは「怪物デガールはガンマアのためにやつつけられて、今ここへもどってくる。デガールをもっと大きく作りなおせ」「はッ」

(2) 手下のひとりがヘヤから出てまっっていると、ビューン「デガーデガー」と、怪物がかえってきました。

(3) 「おい、大きいくせにだらしないな。グランドアイさまはおこっていたぞ。さア、こっちへ来い」「デガーデガーグオー」

(4) 「お前の体をもっと大きく作り直すのだ。そうだ、原子カクハンノーでトツゼンヘンイをおこしてやる。少しくるしいがガマンをしろよ」「デガーガー」

(5) やがて怪物の体にはふといハリガネがつけられました。「いいか、それっ、みんなとおくはなれる」強いデン流がハリガネをながれ

(6) バババババーガオーとびちる火花、立ちのぼるけむり。その中で怪物の体はみるみるふくれ上っていきます。

(7) 「これでいい。すばらしく大きくなったな。さ、それならガンマアに負けることはないだろう。も一度いってこい」「デガーオーッ」

(8) 怪物はふたたび空中魔城からとび立ちました。「ガオーガーツデガーデガーデーガール」すると、

(9) ゆくてにあらわれた一台のジェットキ。怪物の方をめざして全そく力でとんできます。のっているのは怪人ガンマアです。

(10) 「やッ、あれは何だ。太郎がこのあいだなげとばした怪物にしてはすごく大きいぞ。よし、あの怪物にむかっていこう」果して…